

Vol.4 (2017 秋)



## 読書の秋には図書館で本を読もう



### 2017年 第71回 読書週間 <10/27~11/9>

### ～本に恋する季節です！～

第1回読書週間は、終戦の2年後の1947（昭和22）年、まだ戦争の傷あとが日本中に残るなか、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店・新聞や放送のマスコミ、そして図書館が協力し、11月17日から開催されました。翌年の第2回からは、現在と同じ10月27日から11月9日（文化の日をはさんで2週間）と定められ、この運動は全国にひろがっていきました。71回目となる今年の読書週間は「本に

恋する季節です！」がキャッチコピーです。そこで今回は「読書週間に読んでほしい本」を図書館職員がご紹介いたします。すでに本に“恋”をしているアナタも、そしてまだ本への“恋心”に気づいていないアナタも、みなさんが図書館で素敵な本とめぐり逢えることを願っています。



## 秋の夜長にこの本を



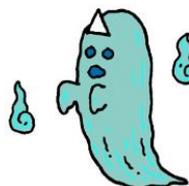
図書館員が

おすすめする本

### 『あやかしの深川』 東雅夫／編 猿江商會

歴史ある深川の“あやかし”を集めたアンソロジー。七不思議や小説、随筆の後には怪談が4篇収録されておりますので、皆様は本の頁をめくる度に不思議で怪しい世界に引き込まれていくのではないのでしょうか？

おすすめする図書館員  
K☆A (深川図書館)



### 『星降り山荘の殺人』 倉知淳／著 講談社

試行錯誤しましたが、ネタバレなしに感想を書くことができず断念！！  
ぜひ前情報ゼロで読んでみてください。

おすすめする図書館員  
Y☆C (江東図書館)



☆2面にも“おすすめ本”あります☆



# まだまだ あります！ 図書館員がおすすめる本☆

## 『ふくわらい』 西加奈子／著 朝日新聞出版

子供のころ夢中になってやっていた「ふくわらい」。大人になった主人公にとって、他人との関係は、顔のパーツを上げたり下げたりする「ふくわらい」にすぎなかった。そんな彼女が、担当になった作家、同僚、視覚障碍の人達と少しずつかかわりを持つことで、自身の心や肉体を感じ、自分自身を意識するようになる。そして最後に彼女がとった行動は、ありのままの自分で生きていく強い決意の表れであった。

グロテスクな場面もあるが、読み終わって背筋がぴーンと伸びる。



おすすめする図書館員 E☆H (亀戸図書館)

## 『旅をする木』 星野道夫／著 文藝春秋

野生動物とのかかわりや、厳しい自然と寄り添って生きる人々との交流を、美しい言葉で綴っている。読み進むにつれアラスカの大地に居るかのような静寂な心地になって来る。

生きることの本質を優しく感じさせてくれる作品。



おすすめする図書館員

E☆S (古石場図書館)

## 『偉大なる失敗』 マリオ・リヴィオ／著 早川書房

理系でも文系でも共通している事柄をここでは理系の視点から見てみましょう。表紙を飾るのはボサボサの髪とアカンベー顔でお馴染みのアインシュタインです。天才と呼ばれた彼らが犯した過ちとは？その過ちから導かれた歴史的発見とは？

ほかにも、ダーウィン、ケルヴィン卿、ホイール、ポーリング。失敗を責める自分にサヨウナラ。失敗を生かす自分にコンニチハ。計5人の天才の失敗から教訓を学びましょう。



おすすめする図書館員 K☆K (豊洲図書館)

## 『青空に飛ぶ』

鴻上尚史／著 講談社

学校で凄惨ないじめの対象になり絶望的な孤独の中にいる中2の少年。死に場所を探す彼が偶然出会った老人は「次は何があっても死ね」とまで言われながら9度も特攻から生きて戻った人だった。劇作家・演出家でもある著者は一つの言葉にいくつもの意味を持たせ、時間と空間、虚構と現実を織り交ぜた舞台を紙上に展開する。

世界にはわかりやすい「答え」も「救い」もない。でも絶望以外の「可能性」を見つけることはきっとできる。

おすすめする図書館員

M☆I (砂町図書館)



## 『警視庁生きものがかり』

福原秀一郎／著 講談社

「警視庁生きものがかり？ドラマの原作かしら」と手にとりました。おっと、違った。実在する生きものがかりの話でした。絶滅のおそれのある動植物の密輸・売買事件の捜査をする警視庁生活安全部生活環境課環境第三係の活躍を描いたノンフィクションです。

警察小説が好きな人も動物好きも「動物愛」あふれる「生きものがかり」の活躍を読んでみてはいかがでしょうか？



おすすめする図書館員

H☆F (東大島図書館)

# ✿夏休みの楽しい思い出になりました✿

区立図書館では、7～8月にさまざまな夏のイベントを開催しました。  
夏休み期間中ということもあり、たくさんの方にご参加いただきました！いくつかのイベントをピックアップしてご紹介します。

## 区立図書館合同企画 夏休み工作会 ～ビー玉めいろをつくろう！～

開催日：平成29年8月19日（土）  
時間：午後3時～4時30分  
場所：深川図書館  
参加人数：136名（内こども78名）



受付開始10分で定員の50名を超え、驚くほど大盛況のイベントとなりました！

こどもたちは、お父さん、お母さんと一緒に一生懸命工作に取り組み、それぞれ個性いっぱいのステキなめいろを作ることができました。最後はビー玉を転がしてみたり、お友達同士で見せ合いっこをしたりと、楽しい工作会となりました。



とっても上手にできたね！



## 深川図書館・平野児童館合同企画 なつのおたのしみ会 ～おぼけとうちわですずしくなろう！～



平野児童館と合同でうちわの工作会とおぼけの話を中心としたおはなし会を行いました。当日は未就学児から小学生までたくさんの参加があり、みんなで描いたおぼけの絵を壁に飾り、自分で作ったうちわを持ちながらおはなし会を楽しんでいました。

開催日：平成29年8月25日（金）  
時間：午後2時30分～午後4時  
場所：深川図書館  
参加人数：78名（内こども48名）



## ちょっぴりこわ～い 夜のおはなし会



夏休みの終わりのイベントとして、ちょっぴりこわいおはなし会を行いました。少しドキッとするようなおはなしもあり、緊張しているお子さんもいましたが、いつもとは違う特別な雰囲気を楽しんでもらえたのではないかと思います。

開催日：平成29年8月22日（火）  
時間：①小さい子向け 午後5時30分～6時  
②小学生向け 午後6時30分～7時  
場所：江東図書館  
参加人数：①50名（内こども28名）  
②67名（内こども36名）

# 亀戸図書館を改修します



ご迷惑をおかけします。

亀戸図書館は改修工事並びに蔵書点検のため、下記のとおり休館します。また、一部設備がご利用できない期間があります。ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

10月10日（火）～10月20日（金）：亀戸図書館が休館となります。

10月 7日（土）～10月27日（金）：駐輪場がご利用できません。

（工事準備・駐輪場下の設備改修工事のため）

10月21日（土）～11月 3日（金）：エアコンが停止します。（機器設備改修工事のため）

# 月曜日もオープン！江東図書館



ご利用ください。

江東図書館は10月から第2・第4月曜日（祝日・休日の場合は翌日火曜日）も開館します。開館日が増え、ますます便利になった江東図書館をぜひご利用ください。

江東図書館のみ開館する日は下記のとおりです。（開館時間は午前9時～午後5時）

10月	10日（火）・23日（月）	11月	13日（月）・27日（月）
12月	11日（月）・25日（月）	1月	9日（火）・22日（月）
2月	13日（火）・26日（月）	3月	12日（月）・26日（月）

# データベースで見る、過去のニッポン

江東区立図書館では様々なデータベースをご用意し、新聞や雑誌記事から法律、音楽まで過去の記事等をパソコンで検索・閲覧できるサービスを実施しています。ここではその一部を紹介します。

データベース名	取扱館	誌名	詳細
ヨミダス歴史館	全館	読売新聞	明治7年創刊以降の記事が検索・閲覧できます
		The Japan News	平成元年からは論説・コラムが中心 平成4年からは一部を除く原則全記事を収録

※枝川図書サービスコーナーでは実施しておりません。

※江東・深川・東陽ではプリントアウトもできます。

## 《利用案内》

### 【開館時間】

火曜日～土曜日：午前9時～午後8時      日曜・祝日・休日：午前9時～午後5時

第2・第4月曜日：午前9時～午後5時（江東図書館のみ）

※江東図書館こども室、白河こどもとしょかん、枝川図書サービスコーナーは午前9時～午後5時

### 【休館日】

毎週月曜日（祝日・休日の場合は翌日火曜日）、毎月第1金曜日、年末年始・特別整理期間

**※平成29年10月より 江東図書館のみ 毎月第2・第4月曜日も開館しています**

詳細は、「平成29年度版 江東区立図書館カレンダー」をご覧ください（各図書館で配布）。

### 【特別整理期間のお知らせ】（10～12月）

江東：11/7（火）～9（木）      豊洲：11月下旬（詳細は別途お知らせします）      白河こども：11/30（木）